**<教授用資料>**

***Revised BIG DIPPER　English Expression I*　観点別評価規準例**

**◆「英語表現」全般に関して**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

a. 間違うことを恐れず，積極的に情報や考えなどについて表現している．

b. 読み手や聞き手が理解しやすいように表現している．

c. 必要に応じて辞書などを活用して表現している．

d. うまく表現できないことがあっても，既知の語句や表現を用いるなどして情報や考えなどを伝えている．

e. 授業を通して学んだことや，学校や家庭などにおける日常生活の中で学んだり経験したりしたことを積極的に活用して表現している．

f. 互いに協力しながら，質問したり意見を交換したりしている．

**②外国語表現の能力**

a. 語句や表現，文法事項などの知識を活用して適切に表現することができる．

b. 場面や状況に応じた適切な表現を用いることができる．

c. 相手のコメントに対して適切に応答することができる．

d. 事実と意見などを区別して表現することができる．

e. 聞いたり読んだりしたこと，学んだことや経験したことについて，その概要や自分の考えを簡潔に表現することができる．

f. 聞いたり読んだりした内容を，平易な表現に置き換えたり，情報の順番を変えるなどして，読み手に分かりやすく表現することができる．

g. 情報や考えなどについて互いに質問したり，質問に答えたりすることができる．

h. 自分が伝えたいことについて，話題を明示した上で，それに関する意見やその理由を表現することができる．

i. 単語の発音，リズムやイントネーションなど音声的な特徴を捉えて適切に話すことができる．

j. その場の状況，聞き手の反応，話題，伝えようとする内容や気持ちなどに応じた適切な速度や声の大きさで話すことができる．

k. トピック・センテンスやキーワードを適切に用いて，要点が明確な文章を書くことができる．

l. つながりを示す語やフレーズを適切に用いて，論理の展開が明確な文章を書くことができる．

**③外国語理解の能力**

a. 語句や表現，文法事項などの知識を活用して，内容を的確に理解することができる．

b. 説明などを読んだり聞いたりして，特に重要な事実等を捉えることを通じ，全体の要旨を理解することができる．

c. 情報と考え，事実と意見とを区別し，整理しながら理解することができる．

d. 質問，依頼，指示などを聞いて，簡単な言葉や動作などで適切に応じることができる．

e. 場面や状況，背景，相手の表情，文体などを踏まえて，話し手や書き手の意図を把握することができる．

f. 単語の発音，音変化，リズムやイントネーションなどの音声的な特徴を捉えて的確に聞き取ることができる．

**④言語や文化についての知識・理解**

a. 正しい語順や語法を用いて文を構成する知識を身に付けている．

b. 場面や状況に応じた表現についての知識を身に付けている．

c. 英語を使用している人々の日常生活，風俗習慣など，表現活動に必要な文化的背景について理解している．

d. 話し合いや意見の交換を円滑に行うために必要な表現や方法についての知識を身に付けている．

e. 段落におけるトピック・センテンスの働きについての知識を身に付けている．

f. 文と文，段落と段落のつながりを示す語やフレーズを理解している．

g. 単語の発音，リズムやイントネーションなど音声的な特徴を理解している．

**◆本書の個々のレッスンに関して**（上記「全般」の補足として）

**PART 1**

**Lesson 1 はじめに①**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

① 日本語で主語が示されない場合 ② 日本語で「～は」「～が」と表現される語句が，英語では主語に相当しない場合 ③ 天候・時間・距離・明暗などを表す場合 には，英語でどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

**②外国語表現の能力**

身近な話題に関して，<主語＋動詞＋…> の構造，天候などを表すitを用いて正しい英文を作る．

**③外国語理解の能力**

<主語＋動詞＋…> の構造をもつ英文の意味を的確に理解する．特に，日本語の場合は主語を省略して表現される場合がある点をふまえ，自然な日本語の内容をもって解釈する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 日本語と英語の基本的な語順の違い，主語の置きかたの違いなどについて理解する．

　b. ポイントとなる <主語＋動詞＋…> の構造のほかに，What do you call ～ in English?, be good at, How far is it from A to B? などの表現を習得する．

**Lesson 2 はじめに②**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

日常的に用いられる日本語の言い回しについて，英語でどのような表現（動詞）を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

**②外国語表現の能力**

日本語を逐語訳的に英語に置き換えるのではなく，表現したい内容に合致した適切な意味をもつ動詞を用いて，正しい英文を作る．

**③外国語理解の能力**

基本的な動詞を含む英文の意味を的確に理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 英語の表現を通して，それに対応する日本語の表現の本質的な意味などに対する理解を深める．

　b. ポイントとなる動詞の用法のほかに，look（見える），coffee・hair〔不可算名詞〕，pass[get, give]＋O＋O などの表現を習得する．

**Lesson 3 はじめに③**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

名詞の性質や冠詞の用法を理解したうえで実際に文を作り，それを使ってみようとする．

**②外国語表現の能力**

単数形・複数形を適切に用いる，主語となる名詞に対して正しく動詞を呼応させる，表現する内容に応じて名詞の前に定冠詞・不定冠詞を置く（あるいは冠詞を置かない），といった点に注意して，正しい英文を作る．

**③外国語理解の能力**

名詞の数や冠詞の種類・有無に注意して，英文の内容を正しく理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 名詞・冠詞の用法を通じ，英語の名詞の数（可算・不可算），不定・限定の概念に関する理解を深める．

　b. ポイントとなる名詞・冠詞の用法のほかに，be made from[of], a lot ofなどの表現を習得する．

※以降，Ex.＝Exercises, E.Y.＝Express Yourself! を示す．

**Lesson 4 My Friends**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「肯定」「否定」を表す文や，「疑問文」にはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，対話の応答に合致するように，Yes / Noで答える疑問文と，疑問詞を用いる疑問文，付加疑問を英語で作ってみようとする．

　c. 英語で自分の好きな科目などについて話したり，相手が前日に行ったことを尋ねたりしようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. not を用いて否定の意味を表現する．

　b. Is ～?, Do[Does] ～?, Can ～?, Will ～?などを用いて疑問文を作る．

c. Where ～?, When[What time] ～?, Who ～?などを用いていろいろな内容を尋ねる疑問文を作る．

**③外国語理解の能力**

　a. 「肯定文・否定文」「疑問文」に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 「肯定文・否定文」「疑問文」に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 「肯定文・否定文」「疑問文」を用いて他の人が話した［書いた］内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 英語の否定文・疑問文の表現形式を理解するほか，英語では否定語が日本語と比較して前の方に置かれ，否定の意志を早い段階で表現することなどを理解させる．

　b. ポイントとなる用法のほかに，be interested in, be good at, have a cold, get up, not very などの語彙や表現を習得する．

**Lesson 5 My Family**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a.「現在の状態・習慣」，「過去の状態・動作・習慣」，「現在進行中の動作」，「過去に進行中であった動作」を英語で表す表現を考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「過去の動作」と「過去に進行中であった動作」の意味を英語で表現しようとする．

　c. 英語で家族の習慣について話したり，過去のある時点で相手が行っていたことを尋ねたりしようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. ①「いつも［よく］～する」（現在形）②「今～している」（現在進行形）③「過去に～(よく)した」（過去形）④「過去に～していた」（過去進行形）のそれぞれの表現形式を使いこなす．

b. 継続的状態などを表す動詞について，進行形を用いずに現在形・過去形で表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 「現在形」「現在進行形」「過去形」「過去進行形」についてそれぞれの英文の意味を理解する．

b. 「現在形」「現在進行形」「過去形」「過去進行形」の意味に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が「現在形」を用いて話した［書いた］内容を理解する．また，ペアワークで過去進行形を用いた相手の発言内容を理解し，適切に応答する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 日本語で「～している」「～していた」がいつも進行形になるわけではないことに注意して，英語の表現を考える．

　b. ポイントとなる時制の用法のほかに，take a walk, take a shower[bath], turn offなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 6 Pastime**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「未来」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「前から計画していること・近い未来の予定」を英語で表現しようとする．

　c. 明日や放課後の自分の予定や計画について英語で表現し，また相手の予定を英語で尋ね，対話をしようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. willを用いて「予測・自然の成り行き」や「意志」の意味を表現する．

　b. be going to *do*, 現在形, be *do*ingを用いて「近い未来の予定」や「前から計画していること」の意味を表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 「予測・自然の成り行き」「意志未来」「前から計画していること」「近い未来の予定」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 「近い未来」「予測・自然の成り行き」の意味に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が「意志未来」を用いて話した［書いた］内容を理解する．また，ペアワークで「前から計画していること」について相手の発言内容を理解し，応答する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 英語のbe going to *do*, be *do*ing, 未来を表す現在形がもつ含み〔話者の心的態度〕を理解する．また，状況に応じて，will, be going to *do*, be *do*ingを使い分ける．

　b. ポイントとなる未来表現の用法のほかに，sunny, gardening, win the match, in the future, run a marathon, arrive atなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 7 My Town**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

a. 英語で「完了・結果」「経験」「状態の継続」「動作の継続」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「現在完了形」と「現在完了進行形」を使い分けて英語で表現しようとする．

　c. 自分が継続して行っていること，経験したことを表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. have＋過去分詞を用いて「現在完了」の意味を表現する．

　b. had＋過去分詞を用いて「過去完了」の意味を表現する．

　c. have[had]＋been＋～ingを用いて「現在［過去］完了進行形」の意味を表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 「完了・結果」「経験」「（状態の）継続」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 「状態・動作の継続」の意味に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が完了形を用いて話した［書いた］内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 英語の「現在完了」のもつ含み―過去のでき事を現在と関連付けて表現する形式であること―を，「完了・結果」「経験」「継続」の意味に応じた日本語の表現とともに理解させる．

　b. 現在完了（進行）形，過去完了（進行）形の用法のほかに，move to, before, until, have a fever, not ～ either, in the past ～ years, a lotなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 8 Our Teachers**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「可能」「許可」「推量」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「可能」「許可」の意味を英語で表現しようとする．

　c. 相手に許可を求める，身近な人に関して推測するなど，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. can, be able to を用いて「可能」の意味を表現する．

　b. can, mayを用いて「許可」の意味を表現する．

　c. may, must, can’t [cannot] を用いて「推量」の意味を表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 「可能」「許可」「推量」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 「許可」「推量」の意味に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. ペアワークで「許可」を求める相手の発言内容を理解し，応答する．また，他の人が身近な人について推測する内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 同じ助動詞でも文脈によって意味に違いがあることや，同じ「許可」を表す助動詞（can, may）にもていねいさに違いがあることを理解する．

　b. ポイントとなる助動詞の用法のほかに，certainly, someday, unicycle, unbelievable, in the future, professionalなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 9 Visiting a Museum**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「助言・義務」「必要・不必要」「禁止」「過去に関する推量・後悔など」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「過去に関する推量・後悔など」の意味を英語で表現しようとする．

　c. 自分が気に入っているもの，後悔していることを英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. should を用いて「助言・義務」の意味を表現する．

　b. must, have toを用いて「義務・必要」の意味を表現する．

　c. must not[mustn’t] を用いて「禁止」の意味を, don’t have toを用いて「不必要」の意味を表現する．

d. may[must, can’t / cannot]＋have＋過去分詞を用いて「過去に関する推量」の意味を表現する．

e. should＋have＋過去分詞を用いて「過去に関する後悔」の意味を表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 「助言・義務」「必要・不必要」「禁止」「過去に関する推量・後悔など」に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 「禁止」「過去に関する推量」の意味に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人の「助言」や「過去に関する後悔」についての発言内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

a. shouldとmustの意味の強さや，must notとdon’t have toの違いなどを認識する．

　b. have＋過去分詞という形式で過去時を表すことを理解する．

c. ポイントとなる助動詞の用法のほかに，miss the chance, have a toothache, break up, take the rollなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 10 Famous People**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「SはCになる［である］」「SはOを～する」「SはO(人)にO(物)を～する」「SはOをCにする」「SはOをCと呼ぶ」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 写真の内容を考えて，Sについて説明する文をSVCの文型を用いて作ろうとする．絵の内容を考えて，SVOOの文型，またはSVOCの文型を用いて説明する文を作ろうとする．

　c. 好きなことをするときの気持ちや最近見た映画，読んだ本について，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. SVCの文型を用いて「SはCになる［である］」の意味を表現する．

　b. SVOの文型を用いて「SはOを～する」の意味を表現する．

　c. SVOOの文型を用いて「SはO(人)にO(物)を～する」の意味を表現する．

　d. SVOCの文型を用いて「SはOをCにする」「SはOをCと呼ぶ［名づける］」の意味を表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 文型に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. SVCの文型に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 文型に注意して，他の人の発言内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 英語の基本的な文構造を把握し，表現したい内容が語順に大きく依拠することを理解する．

　b. ポイントとなる文型のほかに，get angry, feel well, look healthy, skaterなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 11 Reading**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「受け身」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「～で満たされている」などの意味や「～に喜ぶ」「～に驚く」といった感情を英語で表現しようとする．

　c. 身のまわりの物，うれしかったことや驚いたことについて，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. be動詞＋過去分詞(＋by ～)，be動詞＋not＋過去分詞，Be動詞＋主語＋過去分詞～？，助動詞＋be＋過去分詞，be動詞＋being＋過去分詞，have been＋過去分詞を用いて「受け身」の意味を表現する．

　b. be known to, be satisfied withなど，by以外の前置詞を使う「受け身」の表現を用いる．

**③外国語理解の能力**

　a. 「受け身」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 「受け身」の表現に注意して，発言内容を聞き取る．

c. 他の人が「受け身」を用いて話した［書いた］内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 英語で「受け身」を表すときの言語の形式や，「受け身」を使用する状況について，理解を深める．

　b. ポイントとなる受け身の用法のほかに，in simple English, graduation ceremony, read ～ in the original, works, make ～ into moviesなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 12 Studying Abroad**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「～すること」「～することは…だ」「～する方法」「～するための［～すべき］」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「～すること」を英語で表現しようとする．

　c. 自分が難しい［簡単だ］と思うことや学びたいと考える方法について，英語で話そう［書こう］とする．

**②外国語表現の能力**

　a. 不定詞の名詞的用法を用いて「～すること」の意味を表現する．また，「～することは…だ」は形式主語構文 <It is ... to ～> を，「～しないこと」は不定詞の否定形 <not to ～> を，「Aが～することは…だ」は不定詞の意味上の主語を含む <It is ... for A to ～> を用いて，それぞれ表現する．

　b. 「～する方法」などに関し，<how to ～> などの <疑問詞＋to-不定詞> を用いて表現する．また， 不定詞の形容詞的用法を用いて，「～するための［～すべき］名詞」を表現する．前置詞が不定詞の後に置かれる構文にも注意させる．

**③外国語理解の能力**

　a. 不定詞の「名詞的用法」「形容詞的用法」「疑問詞＋to-不定詞」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 不定詞の名詞的用法の文に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が不定詞の「名詞的用法」，「疑問詞＋to-不定詞」を用いて述べた内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

a. 形式主語構文により，英文の整え方（主語が過大になるのを避ける点）を学習する．また，形容詞的用法により，被修飾語を後ろから修飾する点について，日本語との違いを認識させる．

b. ポイントとなる不定詞の用法のほかに，fill in the form, composer, compose music, global

warming, save electricityなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 13 Advice**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a.「～するために」「～して」などや「…に～するよう頼む」「…が～するのを見る」などを英語で表現するために，不定詞を用いて実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「…に～するよう頼む［勧める］」「…に～させる」「…が～するのを聞く」の意味を英語で表現しようとする．

　c. 自分の日常生活について，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. to-不定詞の副詞的用法を用いて「目的・原因」「判断の理由」などの意味を表現する．

b. <S＋V＋O＋to-不定詞> の構文を用いて「願望」「使役・許可」「命令・指示・依頼」などの意味を含む文を表現する．

c. <S＋V＋O＋原形不定詞> の構文を用いて「…が～するのを見る［聞くなど］」「…に～させる」の意味を表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. to-不定詞の副詞的用法や原形不定詞の用法に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 対話の内容を聞き取って，to-不定詞の「目的」や，<ask＋人＋to-不定詞> を含む文を完成させる．

c. 他の人が不定詞を用いて書いた［話した］日常生活の出来事について，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. to-不定詞の副詞的用法に関し，動詞・形容詞などとのコロケーションに注意しながら，さまざまな意味をもつことを理解する．

　b. <SVO＋不定詞> の構文について，この構文をとる動詞に類似した意味があること，Oと不定詞の間に意味上では <S＋V> の関係があることなど，英文の構造に理解を深める．

　c. ポイントとなる不定詞の用法のほかに，careless, secret, seafood, difficult, please, economics,

senior, in a little whileなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 14 Hobbies**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「～すること」を動名詞を用いてどのように表現するか，そのときの意味上の主語はどのように表現するか，また，to-不定詞を用いるときとの違いを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，動名詞が主語，目的語になる場合，意味上の主語を伴う場合や否定形に注意して，正しい英文にしようとする．

　c. 余暇の過ごし方や日常生活で避けたほうがよいと思うことについて，動名詞を用いて英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. ～ingを用いて「～すること」を英語で表現する．

　b. 意味上の主語を用いて「…が～すること」を英語で表現する．

c. notを動名詞の直前に置いて「～しないこと」を英語で表現する．

d. 動名詞だけを目的語にとる動詞，to-不定詞だけを目的語にとる動詞，両方を目的語にとり意味が異なる動詞に注意して，「～すること」を英語で表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 動名詞に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 「～することを楽しむ」「～することが好きである」の動名詞の表現に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］動名詞を用いた表現に関して，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 「～すること」を表現する動名詞に関し，基本的な用法を習得し，不定詞との共通点・相違点の理解を深める．

　b. ポイントとなる動名詞の用法のほかに，write back to (you), sooner, experience, turn down, there is a strong possibility of ～ing, fantasticなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 15 My Vacation**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「～している…」や「～された…」と名詞を説明する場合や，「～しながら…する」，「～しているのを…する」などの意味を表すにはそれぞれどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「～し続ける」「…が～しているのを見る」「…を～してもらう」「…を～にする」の意味を表現する文を作ろうとする．

　c. 分詞を用いて状況を描写したり，自分がしてもらったことについて表現したりしようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. 現在分詞, 過去分詞を用いて，それぞれ「～している…」「～された…」と名詞を説明する表現を行う．

　b. <SV＋分詞> の構文を用いて，「～しながら[されながら]…する」などを表現する．

　c. <SVO＋分詞> の構文を用いて，「人[物]が～している[される]のを…する」「…を～してもらう，…が～される」などを表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 現在分詞，過去分詞に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 現在分詞に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］分詞を用いた表現について，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 分詞の形容詞的用法を通じて，英語の修飾の形態〔主に後置修飾〕に関して習熟する．

　b. 補語の位置にくる分詞の構文を理解する．<SVOC〔＝分詞〕> の構文ではOとCの間にSV関係が成立することを認識する．

　c. ポイントとなる分詞の用法のほかに，from behind, statue, delicious, import, stand in the line, a coupleなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 16 In a Zoo**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「2つ以上のものを比較する」にはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「AはBと同じくらい～である」などの意味を英語で表現しようとする．

　c. 身のまわりの事象について比較されるものに関して，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. <as＋原級＋as> や <not as＋原級＋as> を用いて「同じくらい～である」や「…ほど～でない」の意味を表現する．

　b. <比較級＋than> を用いて「…より～である」の意味を表現する．

c. 身のまわりの事象について， <as＋原級＋as> や <比較級＋than> を用いて表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 同等比較や比較級を用いた比較表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 数量の表現や「…ほど～でない」の表現に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が比較表現を用いて話した［書いた］内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

a. 比較を表す表現に関し，英語では形容詞・副詞の比較変化が起こることを理解する．語尾を～erと変化させる語や，more ～となる語，不規則変化する語を，実例を通じて学習する．

b. ポイントとなる比較の用法のほかに，one（代名詞）, wake up, local train, action moviesなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 17 Our Team**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「最も～である」や，「2倍の～」「できるだけ～」といった内容を表すには，どのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「最も［一番］～である」や「ずばぬけて一番～だ」といった最上級の意味や「～の中［うち］で」と最上級に伴う範囲を英語で表現しようとする．

　c. 身のまわりのことや関心のあることについて，最上級や倍数を表す構文を用いて英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. 最上級を用いて程度が最も高いことを表現する．また，それに伴い，比較の範囲や対象を表したり，最上級の程度をby farで強めたり，序数詞を用いて「何番めに～である」と表現したりする．

　b. <as ～ as> の構文を応用して，「2倍の～」や「できるだけ～」といった内容を表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 最上級を使った表現，原級を使った表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 最上級や数量の表現に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 最上級や倍数表現を含む，他の人が話した［書いた］文の内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 英語では最上級の内容を，形容詞・副詞の語尾を～estと変化させたり，most ～としたり，不規則に変化させたりする点について，実例を通じて学習する．

　b. 倍数の表現や「できるだけ～」が比較構文と結びついて表されることを理解する．

　c. ポイントとなる比較の用法のほかに，fitness clubs, shopping mall などの語彙や表現を習得する．

**Lesson 18 Neighbors**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で名詞を説明する表現について，関係代名詞を用いて実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容に合わせて，入れるべき関係代名詞の説明する名詞が「人」か「物・事」か，関係代名詞が「主語」の働きをするのか「目的語」の働きをするのかを考え，英語で表現しようとする．

　c. 自分のまわりの人や物・事の特徴を，関係代名詞を用いて英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. 関係代名詞を用いて，「人」や「物・事」を説明する．その場合に，関係詞節内での関係詞の働き（主語・目的語）や，先行詞と関係詞節内での動詞の呼応に注意する．

　b. 関係詞を省略する場合や，先行詞が前置詞の目的語にあたる場合に注意して表現する．

　c. who, which[that] を用いて，自分のまわりの人や物・事について英語で表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 関係代名詞の「主格」，「目的格」に注意して個々の英文の意味を理解する．

b. 話題となる「人」「物」について，関係詞節を用いて要約できるように情報を聞き取る．

c. 他の人が関係代名詞を用いて話した［書いた］内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 関係詞節による後置修飾に関し，日本語との違いなどに注意して，理解を深める．

　b. ポイントとなる関係代名詞の用法のほかに，photographer, copy, the other day, hold, (her) pet Tomなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 19 Speeches**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 関係代名詞whatや関係副詞を用いて「～すること，～するもの」，「～する場所［時，理由，方法］」という意味を英語で表現するにはどのようにすればよいのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容を考えて，「場所」「時」「理由」を英語で表現しようとする．

　c. 関係代名詞 what や，関係副詞を用いて，やや複雑な内容の文を表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. 関係代名詞whatを用いて「～すること，～するもの」の意味を表現する．また，whatを含むイディオムとして，「いわゆる」「さらに～なことには」の意味を表現する．

　b. 関係代名詞 what，関係副詞 when を用いて，重要であることや，四季のうちの1つの説明を，英語で表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 関係代名詞what，関係副詞where，when，why，howに注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 関係代名詞what，関係副詞whenを用いて要約できるように，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］重要なことや四季のうちの1つの説明に関して，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 関係代名詞whatが先行詞を含む形で名詞節を作る点を理解し，それを含む慣用表現を習得する．

b.「場所」「時」などを修飾する場合は関係副詞（前置詞＋関係代名詞の働きをする語）を用いる点を理解する．

　c. ポイントとなる関係代名詞，関係副詞の用法のほかに，reliable, shell, man of culture, for the first time in many years, look big[small], electronicなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 20 My Wish**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「現在や過去の仮定」の話をする場合や，「現在や過去と異なる願望」を表すにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容から「仮定」の話について英語で表現しようとする．

　c. 自分に関する仮定の状況や願望に関して，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. <If＋S’＋動詞の過去形，S＋助動詞の過去形＋動詞の原形> を用いて，「現在の事実と異なる仮定」を，<If＋S’＋動詞の過去完了形，S＋助動詞の過去形＋have＋過去分詞> を用いて，「過去の事実と異なる仮定」を表現する．

　b. <I wish＋仮定法> <as if＋仮定法> の構文を用いて事実と異なる願望や比喩などを表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 仮定法過去，仮定法過去完了，願望を表す用法に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 願望の表現や仮定法過去完了の表現に注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］仮定の状況や願望について内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 英語では「仮定」の内容を表現する場合に，動詞の形を変えて表現する点を学習する．特に，過去形や過去完了形を用いて，現実から離れた仮の話であることを表現している点を理解する．

　b. ポイントとなる仮定法の用法のほかに，be in your place, native speaker, bread machine, the British Museum, one more dayなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 21 A Birthday Gift**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「～であること」「～かどうか」や，「～するとき」「～なので」「もし～ならば」の意味を表すにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 絵の内容から名詞節を用いて英語で表現しようとする．

　c. 自分が伝え聞いたことや知っていること，興味があることとその理由などを，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. 名詞節を導く that, if[whether] や，副詞節を導く when, because, if を用いて，従節を含む文を表現する．

　b. I hear[know] that ～ や because を用いて，自分が伝え聞いたこと［知っていること］や，興味のあることとその理由を表現する．

**③外国語理解の能力**

　a. 名詞節や副詞節を導く接続詞の用法に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 発話内容を聞き取り，接続詞 whether[if], because などを含む文を完成させる．

c. 他の人が話した［書いた］複文の内容について理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 日本語では従節の内容が文の前半にくることが多いが，英語ではそうではない点を理解する．

　b. ポイントとなる接続詞の用法のほかに，suit, on time, advertise, refreshingなどの語彙や表現を習得する．

**PART 2**

※以降，Exp.＝Expressions, F.A.＝Further Activities を示す．

**Lesson 1 School Life**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「勧誘」「提案」をするにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「勧誘」「提案」の表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 学食のメニューについて，友だちに勧める品とその理由，値段を英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. Would you like to ～?, Why don’t we ～?, How about ～? を用いて「勧誘」「提案」を行う．

　b.「勧誘」「提案」の表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 友人のお勧めのメニューについて，英語で質問する，また友人からの質問に英語で答える．

**③外国語理解の能力**

　a.「勧誘」「提案」の表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 話題となっているスポーツに関連する用語などに注意して，対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］勧誘・提案を表す文について，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 法（mood）による区分としては「疑問文」に属する文が，「勧誘」「提案」という対人的機能（言語の働き）をもつことを理解する．

　b. さまざまなクラブ活動や学校行事，学食のメニューに関する知識を深める．

c. ポイントとなる機能のほかに，be struck out, cultural club, orchestra club, filling, well-balanced, inexpensiveなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 2 School Subjects**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「依頼する」「理由を聞く・述べる」にはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「依頼する」「理由を聞く・述べる」表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 熱心に勉強している教科について相手に英語で尋ね，また相手の質問に英語で答えて対話をしようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. Will you do me a favor?, Can you ～?, Why ～?, Because.... を用いて「依頼する」「理由を聞く・述べる」表現を行う．

　b.「依頼をする」「理由を聞く・述べる」表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 友人がどの教科に最も時間を費やすか，またその理由について，英語で質問する，また友人からの質問に英語で答える．

**③外国語理解の能力**

　a.「依頼する」「理由を聞く・述べる」意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 授業の時間割に関連する内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］依頼や理由などを表す文について，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 比較的くだけた場面においての依頼の表現として，Can you ～? などの疑問文がその機能を果たす点を理解する．

　b. Because-節が，相手のWhy-疑問文に連なる形で，単独で用いられるケースについて，実際の発話練習をもって理解する．

c. ポイントとなる機能のほかに，stay up late, that works perfectly, enrichなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 3 Free Time**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「確認」「訂正」をするにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「確認」「訂正」の表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 読書や映画について，英語で対話をしようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. 付加疑問，actually, You mean ～? を用いて「確認」「訂正」の表現を行う．

　b.「確認」「訂正」の表現などについて，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 友人に，月に読む本の数，または1年に映画館に行く頻度を英語で尋ねることから始めて，「確認」の表現を用いて対話をする．また，友人からの質問に英語で答える．

**③外国語理解の能力**

　a.「確認」「訂正」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 自由な時間の過ごし方に関連する話題をもった対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］確認・訂正などを表す文について，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 比較的くだけた場面での確認の表現として，付加疑問やYou mean ～? について，音調なども含めて理解を深める．

　b. 相手の確認に対して，actuallyを用いた場合にやや語調を和らげた訂正が行える点を理解する．

c. ポイントとなる機能のほかに，So do I, use up a lot of time, get plenty of sleep, at this time of the yearなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 4 Feeling Well?**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「心配する」「助言する」のにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「心配する」「助言する」表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. けがや病気の友だちに心配な気持ちを英語で伝えて，症状や状況を尋ね，対処法について考えて，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. What’s the matter?, You’d better ～, I think you should ～ を用いて，「心配する」「助言する」意味を表現する．

　b.「心配する」「助言する」表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. けがをした友人に症状や原因・状況について，英語で質問し，対処法について助言をする，また友人からの質問やアドバイスに英語で応答する．

**③外国語理解の能力**

　a.「心配する」「助言する」表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 病気に関連する話題をもった対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］心配・助言などを表す文について，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 相手に気遣いをみせる表現について，場面に応じて適切な発話ができるように，理解を深める．

　b. 病気やけがの名称，症状や原因・状況，対処に関する語句や表現の知識を深める．

c. ポイントとなる機能のほかに，have a sore throat[ankle], see a doctor, cut[burn] oneself, adhesive plaster, scrape *one*’s knee, put a compress on ～などの語彙や表現を習得する．

**Lesson 5 Housework**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「義務」「必要」を述べるにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「義務」「必要」の表現を用いて，英語で自分の言いたいことを述べようとする．

　c. 「義務」「必要」の表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

**②外国語表現の能力**

　a. need to, (don’t) have to, be supposed to を用いて「義務」「必要」の意味を表現する．

　b.「義務」「必要」の表現を用いて，自分の身の回りのことを英語で述べる．

　c.「義務」「必要」の表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　d. 友人が家事を行う頻度について，英語で質問する，また友人からの質問に英語で答える．

**③外国語理解の能力**

　a. 「義務」「必要」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 家事に関連する話題をもった対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］義務・必要などを表す文について，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a.「義務」「必要」の表現について，意味の強さなども含めて知識を深める．

　b. 家事の参加状況につき，日本と他国との比較などにより，理解を深める．

c. ポイントとなる機能表現のほかに， do the laundry, the grocery shopping, household choresなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 6 The Internet Is Fun**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「期待」「確信」を述べるにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b.「期待」「確信」の表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. インターネットについて考え，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. can’t wait to, look forward to, be certain[sure] を用いて「期待」「確信」の意味を表現する．

　b.「期待」「確信」の表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. インターネットの長所と短所について，友人に英語で質問する，また友人からの質問に英語で答える．

**③外国語理解の能力**

　a.「期待」「確信」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. インターネットに関連する話題をもった対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が「期待」「確信」を述べた内容や「インターネットの長所と短所」について内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. can’t wait to やlook forward toなどの表現の意味や，形容詞＋(that-)節の用法について理解する．

　b. インターネットの機能や，長所・短所につき，知識を深める．

c. ポイントとなる機能のほかに，so far, communicate with, a variety of items, weaken your eyesight, personal data, commit a crimeなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 7 I’ve Lost Your Book**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「謝罪する」「謝罪に応じる」にはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「謝罪する」「謝罪に応じる」表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 自分の過ちについて謝り，申し訳なく思っていることや，埋め合わせをしたいことを英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. I’m sorry ～，Excuse me for ～, etc. を用いて「謝罪する」「謝罪に応じる」意味を表現する．

　b.「謝罪する」「謝罪に応じる」表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 友人に自分の過ちについて，英語で謝罪する．また，友人からの謝罪に英語で応じる．

**③外国語理解の能力**

　a.「謝罪する」「謝罪に応じる」表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 待ち合わせ時間の取り違えに関連する話題をもった対話の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した謝罪やその応対に関して，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. I’m sorry ～，Excuse me for ～などの謝罪に対し，It’s nothing to worry about., Not at all. など，さまざまな返答の仕方がある点に留意する．

　b. ポイントとなる機能のほかに，text message， It’s all my fault.，all over, anyway, stop atなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 8 Planning a Trip**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「計画」「予定」を述べるにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「計画」「予定」の表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 休日の計画や予定について考え，英語で表現しようとする．また，休日の予定を話題に相手と英語で対話しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. be planning to, be going to, be thinking of を用いて「計画」「予定」の意味を表現する．

　b.「計画」「予定」の表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 3連休の自分の計画，予定について英語で書く．友人の予定について英語で尋ね，あるイベントに誘う．また，友人からの質問に英語で答える．

**③外国語理解の能力**

　a. 「計画」「予定」の意味に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 日帰り旅行の行程に関する話題をもった文章の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］「休日の予定や計画」について内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. Part 1で学んだ未来の表現も含め，計画・予定を表す文の理解を広げ，実際に活用できるように知識を深める．

b. ポイントとなる表現のほかに，environmental problems, ecology, intend to *do*, Maybe we could ～ などの語彙や表現を習得する．

**Lesson 9 Experiences Abroad**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「感想を尋ねる・述べる」にはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「感想を尋ねる・述べる」表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 留学体験記について質問を考え，ペアワークの相手と英語で対話を行おうとする．

**②外国語表現の能力**

1. How did you like ～?, I found it ～, My best experience was ～ を用いて「感想を尋ねる・述べる」表現を行う．

　b.「感想を尋ねる・述べる」表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. ある留学生が書いた文章に関して，ペアワークの相手に英語で質問する．また相手からの質問に英語で答える．

**③外国語理解の能力**

　a.「感想を尋ねる・述べる」表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 飛行機旅行での経験談の内容を聞き取る．

c. 他の人が話した［書いた］経験談について内容を理解する．

d. ある留学生が書いた経験について，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

1. Dialogの内容でオーストラリア英語の存在などを確認しながら，F.A.の文章で述べられた積極的な姿勢がコミュニケーションにおいて重要である点を認識させる．
2. ポイントとなる機能のほかに，be frightened, delay, fade away, in time, shyness, hold ～ backなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 10 Exchange Students**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「程度・結果を述べる」にはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「程度・結果を述べる表現」に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 留学生を友人に英語で紹介しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. so ～ that ..., ～ enough to *do* を用いて「程度・結果」の意味を表現する．

　b.「程度・結果を述べる」表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 留学生の１人について，出身地や趣味，好きな音楽，日本食で好きなものと嫌いなものを英語で友人に紹介する．

**③外国語理解の能力**

　a.「程度・結果を述べる表現」などに注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 留学生の自己紹介の内容を聞き取る．

c. 他の人が「程度・結果」やクラスメイトの性格について話す［書く］内容を理解する．

d. 留学生に関する紹介の内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. タイ人のnicknameや，日本人が行列好きである点など，自他国の文化・慣習に関する理解を深める．

b. 自己紹介などをするうえでのポイントを把握し，他人と交流を図るときの参考とする．

c. ポイントとなる機能のほかに，amazingly, impatient, lunch crowd, Let me introduce ～ などの語彙や表現を習得する．

**Lesson 11 I Want to Be a …**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「願望」「目的」を述べるにはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「願望」「目的」の表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 職業について考え，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. What do you want to *do*?, in order to *do*, have a dream of *do*ing, etc. を用いて，「願望」「目的」を述べる．

　b.「願望」「目的」を述べる表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 写真で示された職業について英語で説明する．また，それぞれの職業について，どんな資質が必要とされるかに関し，自分の考えを英語で表現する．

**③外国語理解の能力**

　a.「願望」「目的」の表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 職業に関連する話題をもった対話の内容を聞き取る．

c. 職業に関し，他の人が話した［書いた］内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. さまざまな職業について英語で表現させて理解を深めるとともに，自分の将来に関して考察するきっかけをもたせる．

　b. ポイントとなる機能のほかに，resemble, interpreter, treat, put out a fire, rescue, care for a garden などの語彙や表現を習得する．

**Lesson 12 Cheer Up Your Friend**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「同情する」「励ます」にはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

b. 「同情する」「励ます」表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

c. 友人の悩みごとについて考え，英語で対話をしようとする．

**②外国語表現の能力**

a. What’s bothering you?, I’m very sorry to hear ～, I hope ～, etc. を用いて「同情する」「励ます」気持ちを表現する．

b.「同情する」「励ます」表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 友人の悩み事について英語で尋ね，同情のことばを述べ，励ましたり，助言したりする．また友人に自分の悩みを相談し，対話を行う．

**③外国語理解の能力**

　a.「同情する」「励ます」表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. クラブ活動を通じて話者が成長した話の内容を聞き取る．

c. 他の人の悩みや，同情・励ましの内容について理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. コミュニケーションにおいて相手の気持ちに寄り添うことの重要性を理解し，その心的態度を適切な英語で表現することを学習する．

　b. ポイントとなる機能のほかに，tune, beginner, be relieved to *do*, feel less worried, commuter passなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 13 Farewell Party**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「感謝」「喜び」を示す表現を考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「感謝」「喜び」を示す表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

c. 自分が感謝している人について考え，その気持ちを英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. I’m really grateful to ～, I’m glad ～, etc. を用いて「感謝」「喜び」の気持ちを表現する．

　b.「感謝」「喜び」を示す表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 感謝している人や物事について，友人と英語で話し合う．

**③外国語理解の能力**

　a.「感謝」「喜び」を示す表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 交換留学生の送別会でのスピーチの内容を聞き取る．

c. 他の人が感謝している人や物事について，話の内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a.「感謝」「喜び」を表すさまざまな表現を理解し，ていねいさの度合いなどを考えて使い分ける．

b. ポイントとなる機能のほかに，Time flies, memorable, make my dream come true, can’t thank ～ enough, movingなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 14 Saving Resources**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「賛成する」「反対する」にはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「賛成する」「反対する」表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 校則や活動，社会の決まりについて考え，賛成か反対かの意見を英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. agree with / be in favor of[against] ～, I agree, etc. を用いて「賛成する」「反対する」表現をする．

　b.「賛成する」「反対する」表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 校則や社会の決まりについて，英語で賛成か反対かの意見とその理由を述べる．

**③外国語理解の能力**

　a.「賛成する」「反対する」表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 環境問題・資源の節約に関連する話題をもった対話の内容を聞き取る．

c. さまざまな問題に関する他の人の意見について，内容を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 賛成・反対の意見を述べるときはclaim and reasoning（主張と理由づけ）を明確にするのが好ましい点を理解し，その発言の仕方を学習する．

b. 資源の節約につき，実行していること，するのが望ましいことなどの話題により，環境問題に理解を深める．

c. ポイントとなる機能のほかに，eco-friendly, air pollution, solar panel, prohibit ～ from *do*ingなどの語彙や表現を習得する．

**Lesson 15 Social Problems**

**①コミュニケーションへの関心・意欲・態度**

　a. 英語で「意見を尋ねる・述べる」にはどのような表現を用いるのかを考え，実際に文を作り，それを使ってみようとする．

　b.「意見を尋ねる・述べる」表現に注意しながら，感情を込めて英語で対話を行おうとする．

　c. 友人との交際や休暇，ボランティア活動などについて考え，英語で表現しようとする．

**②外国語表現の能力**

　a. How do you feel about ～?, etc., It seems to me that ～, etc., In my opinion, ～, etc. を用いて「意見を尋ねる・述べる」表現をする．

　b.「意見を尋ねる・述べる」表現や，その他の表現について，適切な発声をもって英語で対話を行う．

　c. 身近な問題について，自分の意見を理由とともに述べる．また，それらについて，友人に英語で質問して対話する．

**③外国語理解の能力**

　a.「意見を尋ねる・述べる」表現に注意して，個々の英文の意味を理解する．

b. 子育てに関連する話題をもった文章の内容を聞き取る．

c. 身近な問題に関する他の人の意見を理解する．

**④言語や文化についての知識・理解**

　a. 自分の意見を述べるときは，説得力を持たせるために適切な理由を添えて述べる点を学習する．

　b. 父親の育児参加や，会社に勤務する母親への自治体・企業の支援などの問題に理解を深める．

c. ポイントとなる機能のほかに，nursery school, public official, child care leave, nice and coolなどの語彙や表現を習得する．